

# どんな 気持ち

なまえ

つぎの 文<sup>ぶん</sup>を よんで、①から ③の もんだいに こたえましょう。

たくみは、うれしい 気持ち<sup>き</sup>になりました。

① たくみは、どんな 気持ち<sup>き</sup>になりましたか。

気持ち<sup>き</sup>になりました。

かおるは、かなしい 気持ち<sup>き</sup>になりました。

② かおるは、どんな 気持ち<sup>き</sup>になりましたか。

気持ち<sup>き</sup>になりました。

まことは、たのしい 気持ち<sup>き</sup>になりました。

③ まことは、どんな 気持ち<sup>き</sup>になりましたか。

気持ち<sup>き</sup>になりました。

# どんな 気持ち

なまえ

つぎの 文<sup>ぶん</sup>を よんで、①から ④の もんだいに こたえましょう。

ゆうきは、かなしく なりました。

①ゆうきは、どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

なりました。

なおみは、さびしく なりました。

②なおみは、どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

なりました。

けんとは、うれしく なりました。

③けんとは、どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

なりました。

あきは、はずかしく なりました。

④あきは、どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

なりました。

# 気もちを よみ とる

なまえ

つぎの 文<sup>ぶん</sup>を よんで、①から ③の もんだいに こたえましょう。

かめは、かけっこで うさぎに かって、うれしい  
気<sup>き</sup>もちに なりました。

①かめは、どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

気<sup>き</sup>もち。

シンデレラは、ままははと おねえさんに いじわるを  
されて、かなしい 気<sup>き</sup>もちに なりました。

②シンデレラは、どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

気<sup>き</sup>もち。

おおかみは、こぶたの れんがの いえを ふきとばせ  
なかったので、くやしい 気<sup>き</sup>もちに なりました。

③おおかみは、どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

気<sup>き</sup>もち。

# 気もちを よみ とる

なまえ

つぎの 文<sup>ぶん</sup>を よんで、①から③の もんだいに こたえましょう。

たくみは、るすばんを して います。おかあさんが  
なかなか かえって こないので、たくみは さびしい  
気<sup>き</sup>もちに なりました。

①るすばんを している たくみは、どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

気<sup>き</sup>もち。

みさきが へやで 本<sup>ほん</sup>を よんで いると、とつぜん  
へやの でん気<sup>き</sup>が きえました。みさきは びっくりし  
て、さけびました。

②でん気<sup>き</sup>が きえて、みさきは どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

した 気<sup>き</sup>もち。

しのぶが そだてて いる あさがおの 花<sup>はな</sup>が さき  
ました。しのぶは うれしくて、とびはねました。

③花<sup>はな</sup>が さいて、しのぶは どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

気<sup>き</sup>もち。

# どんな 気持ち

なまえ

つぎの 文<sup>ぶん</sup>を よんで、①から ③の もんだいに こたえましょう。

れいは、おかしを もらうと、えがおに なりました。

① れいは、どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

( ) おかしを もらえて、うれしい 気<sup>き</sup>もち。

( ) おかしが もらえなくて、ざんねんな 気<sup>き</sup>もち。

たつやは、しあいに まけて、大<sup>おお</sup>ごえで なきました。

② たつやは、どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

( ) しあいに まけて、くやしい 気<sup>き</sup>もち。

( ) しあいが おわって、ほっとした 気<sup>き</sup>もち。

まゆみは、かみなりが なって、びくっと しました。

③ まゆみは、どんな 気<sup>き</sup>もちに なりましたか。

( ) かみなりが なりそうで、ふあんな 気<sup>き</sup>もち。

( ) かみなりが なって、おどろいた 気<sup>き</sup>もち。

# どんな 気持ち

なまえ

つぎの文をよんで、①から②のmondaiにこたえましょう。

ゆうが、こうえんであそんでいると、目のまえに青いとりがとんできました。ゆうは、目をまるくしました。

① — のとき、ゆうはどんな気持ちですか。  
○を つけましょう。

( ) 目のまえに青いとりがいて、こわい気持ち。  
( ) 青いとりがとんできて、おどろいた気持ち。

あるさむい日のあさ、きつねが目をさますと、そこにゆきがつもっていました。きつねはいえをとびだして、ゆきの上をはしりまわりました。

② — のとき、きつねはどんな気持ちですか。  
○を つけましょう。

( ) ゆきがたくさんふって、うれしい気持ち。  
( ) ゆきがふりすぎて、いやな気持ち。